

特定非営利活動法人ゆめ

多機能型事業所（放課後等デイサービス・保育所等訪問支援）「ゆめクラブ」 事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日迄

1 多機能型事業所「ゆめクラブ」 基本方針

すべての子どもたちが、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら、権利の主人公として、生き生きと遊び、学び、生活できる居場所づくり、地域づくりをめざします

2 委託事業 障害児通所支援事業

姫路市飾磨区御幸6番地 「ゆめクラブ」

営業時間 9時45分～18時15分

◇ 放課後デイサービス事業

就学している児童生徒について、授業の終了後または休業日に施設に通わせ、生活能力の向上のために必要な支援、社会との交流の促進のための活動を行います

活動内容

- ・ 個別活動支援
- ・ 生活向上のための支援（通所支援・調理実習）
- ・ 集団生活適応のための支援
- ・ レクリエーションや行事

活動日 月曜日から土曜日

但し、国民の祝日、お盆期間(8/13～15)、
年末年始(12/29～1/3)を除く

定員 10人 月34人が4回程度利用

◇ 保育所等訪問支援事業

保護者の申請に応じて、学校等の施設を訪問して、利用者並びに児童支援者等への指導・アドバイスをいたします

営業日 月曜日から金曜日

但し、国民の祝日、お盆期間(8/13～15)、
年末年始(12/29～1/3)を除く

利用見込 月 2人程度 利用見込み



放課後等デイサービス

一日のプログラム

【月曜日～金曜日（授業終了後）】

13:45 開所準備
14:00 個別支援（随時通所）
15:30 始まりの会・おやつ
16:00 集団療育、遊び
製作活動、運動 等
17:30 帰りの会（退所、見送り）
18:00 閉所後の片付け

【土曜日、休業日、長期休業中】

9:45 開所準備
10:00 始まりの会（随時通所）
10:30 買い物・調理
12:00 昼食
13:30 集団療育、遊び
製作活動、運動 等
16:30 帰りの会（退所、見送り）
17:00 閉所後の片付け

平日の利用者の増に向けて、学校や相談支援事業所、保護者に向けて情報発信をすすめていきます
自立に向けて、継続的な学校との連携、関係機関との連携を大事に、取り組みを進めていきます

3 職員が一体となって実践に取り組み、生きがいを持って働けるように取り組みます

○職員体制の充実を図ります

管理者（常勤） 1人 児童発達支援管理責任者との兼務

児童指導員（常勤） 1人

児童指導員等（非常勤） 5人 事務職員（非常勤兼務） 1人

○職員の資質向上のための研修を実施します

スタッフ全体研修を持ち、利用者の実態把握と支援について共通理解を図ります

各種研修会への参加を奨励し、研修報告を全体に行い、みんなで学び、深めます

兵庫放課後ネットワーク等の研修会に参加し、事業所の連携交流、研修の充実に努めます

- 職員の健康管理体制の充実を図ります
職員の健康診断等を徹底し、利用者によりよい事業が提供できるようにしていきます
- 職員の処遇改善を図ります
研修の受講や資格取得を奨励し、スキルアップ・資格に応じた処遇の改善を行います
福祉・介護職員処遇改善加算・特定処遇改善加算および福祉・介護職員等ベースアップ加算を活用した処遇の改善を行います

4 よりよい実践をめざして、評価と課題を確認し合い、職員が一体となって、保護者とともに取り組みをすすめていきます

- ・事前・事後の指導員会議を持ち、日々の取り組みの共通理解、課題を確認し合います。月1回、スタッフ全体研修を持ち、利用者与实践の共通理解を図るとともに、研修計画に基づき研修を行い、職員のスキルアップを図ります
- ・総合防災計画、危機対応マニュアル等の研修を実施するとともに、保護者等にも積極的に公表し、安全教育に取り組みます。子どもたちとともに総合的な防災訓練を実施します
- ・子どもたちのいのちと健康を守るため、感染症対策、食中毒予防対策を徹底していきます。学習教材を工夫し、子どもたちとともに健康教育の取り組みをすすめていきます
- ・施設内での感染症発生、災害発生時にも機敏に対応できるように総合的な「安全計画」にまとめ対応の徹底を進めます。利用者・保護者に寄り添い、必要な福祉サービスが継続的に提供できるよう、「業務継続計画」を作成し体制を整えていきます
- ・苦情対応マニュアル、虐待防止マニュアルに基づき職員の共通理解を図るとともに、相談体制を整えます。相談窓口のお知らせを含め、保護者等にも広く知らせていきます
- ・保護者・外部委員を含めた「虐待防止委員会」を設置し、職員・保護者が共に虐待防止に向けた意識を高めるとともに、「身体的拘束の適正化」に向けて、対応できるように取り組みを進めていきます
- ・「放課後等デイサービスライン」に基づく研修を実施するとともに、保護者評価アンケート等を実施し自己評価の公開・共有を図り、一緒により良い事業所をめざして取り組みます
- ・保護者の子育ての悩みや経験を交流し、学び合える場となるように、保護者会活動を支援します保護者のニーズや課題に合わせて、多様な研修の機会を一緒に作っていきます
- ・ホームページの充実を図り、利用者・保護者と事業所をつなぐ場となるよう工夫していきます

ゆめクラブ ホームページ <https://yumeclub-himegi.amebaownd.com>

5 地域でのつながりを大事に、だれでもが共に生き生きと生活できる地域づくりをめざして取り組みをすすめます

- ◇ 飾磨どんぐりクラブ等、地域の子育て団体とも共同を広げるとともに、「ゆめクラブまつり」等、子どもたちとともに交流できる行事を計画していきます
- ◇ 子どもたちの日々の活動や作品を広く知ってもらえるように「ゆめクラブ作品展」等を開催し、積極的に発信していきます

6 自主事業として

- ◇ 発達支援センター「ゆめ」として、相談支援や研修支援等に取り組みます
こどもと心の相談室「遊舎（あそびや）」の開設し、相談支援を進めます
保護者のねがいをつなぎ、利用者一人ひとりの自立に向け、
連携して支援をつないでいきます

学校との連携支援、家庭連携支援、卒業後の支援、余暇活動支援



「ゆめクラブ」の心の相談室「遊舎」

2023年4月にオープン!

特別支援センター「ゆめ」は、発達障害や難病、難病に伴う発達障害の悩みを解決するために、子どもと保護者双方の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。

子ども達の「相談室」は、発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。

発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。

発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。発達障害や難病の悩みを解決するための相談窓口として開設しました。